

令和7年度事業報告

第I はじめに

令和7年度は、少子高齢化の進行に伴い、我が国において総人口の減少が続く中、65歳以上人口の割合が過去最高水準となるなど、人口構造の変化が一層顕著となった。経済面においては、世界情勢の不安定化や物価高騰、人手不足の影響が広がり、また、企業における70歳までの就業機会確保の取組が進むなど高齢者を取り巻く就業環境にも変化が見られ、地域経済や雇用環境には引続き不透明さが残る状況となった。

こうした状況下、公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）においては、「新たな仲間づくり計画」に基づく会員拡大を最重点課題と位置付け、また、安全就業の推進、デジタルリテラシーの向上を重点課題として掲げ、「令和7年度事業計画」に沿い、国・自治体並びに関係機関の理解と支援の下、県下シルバー人材センター（以下「センター」という。）と一体となって、事業を推進した。

最重点課題である会員拡大については、7年度においても減少傾向に歯止めがかからず、前年度に比べ74人減少し、8,571人となった。残念ながら「新たな仲間づくり計画」の初年度目標達成は厳しい結果となり、翌年度以降に持ち越すこととなった。

しかしながら、女性会員数は、令和6年度に開催した県全体の「やまぐちシルボンヌフェスティバル」の経験を活かし、7年度はそれぞれの地域において県下4会場で「やまぐちシルボンヌ入会促進事業」を実施した結果、3,004人となり、4年ぶりに3千人台を回復し前年度より55人増加、女性会員比率も35.0%と前年度より0.9ポイント上昇するなど、今後に向けた明るい兆しが見られた。

一方、契約金額は、最低賃金の改定、それに伴う配分金の見直しや事務手数料の引き上げ等の影響により増加し、43億1,599万円（対前年比+3,358万円）となった。このうち派遣事業の契約額は初の7億円台となる7億1,831万円（対前年比+2,302万円）を計上し、過去最高を更新した。また、請負契約についても35億9,767万円（対前年度比+1,055万円）となり、いずれも堅調に推移した。

シルバー事業の基盤である安全就業については、各センターにおける事故防止対策の取組により、重篤事故の発生はなく、事故件数の合計は105件と、前年度の115件から減少した。特に受託事業における傷害事故は前年の50件から40件へと2割減少しており、安全対策の周知徹底が一定の成果となって表れている。引続き『安全は全てに優先する』との認識の下、会員、役員及び職員が一体となり、安全対策の一層の徹底を図ることが重要である。

また、県下センターにおけるデジタル化の推進については、会員専用ページの「Smile to Smile」の利用が徐々に進み、事務効率化及びサービス向上に寄与している。現状は過渡期にあり、その進捗は緩やかであるものの、今後は更なる普及と活用の促進を図り、デジタル化の取組を加速して行く必要がある。

令和7年度の個別の事業実施状況は、以下のとおりである。

第Ⅱ シルバー人材センター事業

1 会員の拡大

全国シルバー人材センター事業協会（以下、「全シ協」という。）の定める「新たな仲間づくり計画」に基づき、当連合会の 2030 年度末の目標達成に向け、事業活動の普及啓発と併せて、入会促進、女性会員の拡大及び退会抑制に取り組みながら、令和 5 年度より立ち上げた「やまぐちシルボンヌ会議」のネットワークを活かし、県下センターの情報共有を密に行い、会員拡大を目指した。

(1) 女性会員の活動活性化と活躍事例の発信（やまぐちシルボンヌ会議）

令和 6 年度の「やまぐちシルボンヌフェスティバル」の経験を活かし、令和 5 年度に立ち上げた「やまぐちシルボンヌ会議」のメンバーが中心となって県下 4 会場で「やまぐちシルボンヌ入会促進事業」のイベントを開催し、会員自らが働くことや社会参加の喜びを参加者に伝え、入会促進を図った。

実施主体	タイトル	開催日	参加人数 () 内はうち非会員
宇部市 SC	シルボンヌ おしごと見学会	10 月 30 日(木)	28 名(7 名)
下松市 SC	暮らしに彩り・こころにやりがい シルボンヌ入会説明会&体験会	第 1 回 11 月 20 日(木) 第 2 回 12 月 18 日(木)	第 1 回 30 名(27 名) 第 2 回 25 名(21 名)
長門市 SC	シルボンヌ手しごと& やさいマルシェ	11 月 25 日(火)	161 名(132 名)
周南市 SC 下松市 SC	音楽と笑顔が響きあう周南・下松 ミニシルボンヌフェスティバル	1 月 22 日(木)	272 名(197 名)

(2) 会員拡大に資するデジタル化の推進

会員専用ページの「Smile to Smile」の普及率を高め、フリーランス法の対応を適切に行えるようアドバイスした。

(3) 会員紹介報奨制度の年間活用実績 244 件、制度開始後通算 1,232 件

(4) 会員拡大検討チーム委員会開催

名称	開催日	内容
第 1 回	令和 7 年 7 月 24 日	① 会員拡大に係る現状について ② 令和 7 年度の取組みについて

(5) シルバーフレンドリーショップ制度の拡充 県下協力店 111 件

(6) 関係行政機関の広報誌、地方紙及びマスコミを活用した広報の実施

①山口県広報誌「ふれあい山口」11月号に会員募集広告を掲載した。

②令和 7 年 9 月から令和 8 年 2 月の 6 ヶ月間、県内丸久グループのスーパーアルク等の 50 店舗において店内モニターに 15 秒の CM 動画を掲示しシルバー事業の PR を行なった。

(7) アクティブシニア事業等他団体との連携

山口県主催「健康づくりとマネープランセミナー」（6 会場）に協力しシルバー事業の PR を行った。

(8) 全国、県内の優良事例の発信

やまぐちシルボンヌ入会促進事業については、やまぐちシルボンヌ会議において、今後も県下センターがミニフェスティバル等を開催できるよう情報を共有した。

2 就業機会の拡大

高齢者の多様な就業ニーズに対応するため、各センターと連携しながら就業機会の開拓・拡大に取り組んだ。

(1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進

ハローワーク主催の合同面接会において就業相談コーナーを設けると同時に参加企業に対してもPRを行った。

(2) 諸団体等の会議を活用したシルバー事業のPR

山口県主催「働き方改革シンポジウム」の参加企業関係者126社914名にパンフレットを配付した。

(3) 広域的な就業の受注調整及び就業開拓

①企業向け出前説明会を個別に行い、昨年度に引き続き広域的な就業である遺跡試掘作業の受注調整、また、介護施設、保育施設に対し業務の切り出しの提案を行った。

②放課後児童クラブへのニーズ調査アンケートを実施するとともにシルバー派遣活用の提案等を行った。

(4) 事業委員会の開催

名称	開催日	内容
第1回	令和7年7月9日	① 令和7年度事業の取組みについて ② 会員拡大及び就業機会拡大について ③ 第4次中期基本計画の修正について ④ 高齢者活躍人材確保育成事業について ⑤ 適正就業について
第2回	令和8年1月14日	① 令和7年度事業の取組みについて ② 令和8年度事業の取組みについて

3 安全就業の推進

シルバー事業において、会員の安全就業は基幹をなすものであり、重篤事故や傷害事故、損害賠償事故の撲滅を図ることが肝要である。「安全は全てに優先する」との理念のもと、事故のない安全な就業の徹底を目指し、安全パトロール等を実施した。

(1) 安全委員会の開催

名称	開催日	内容
第1回	令和7年5月20日	① 令和6年度事故状況について ② 安全就業優良シルバー人材センターの選定について ③ 令和7年度安全パトロールの実施について ④ 令和7年度安全就業推進大会について

第2回	令和8年1月20日	① 令和7年度事故状況報告について ② 令和7年度安全就業パトロールの実施結果について ③ 令和8年度事業の取組みについて
-----	-----------	---

(2) 安全パトロールの実施

連合会安全委員が安全就業推進のため、作業現場のパトロールを以下の6センターで実施、パトロール終了後、安全就業等について意見交換を行った。

①	令和7年9月9日	下関市 SC
②	令和7年9月25日	周南市 SC
③	令和7年10月8日	山口市 SC
④	令和7年10月17日	光市 SC
⑤	令和7年10月31日	萩広域 SC
⑥	令和7年11月13日	柳井広域 SC

(3) 安全就業推進大会

開催日 令和7年7月29日

場 所 県土連ビル

参加者 62名

講 演 ① 「事故に遭わない貢献の人生を」

～ケガ無く安心・安全に働く

「思考と行為」を大切にする～

RKSAパートナーヒロナカ 事業代表

労働安全衛生アドバイザー 弘中 修司 氏

② 「安全就業の取組みについて」

公益社団法人下関市シルバー人材センター

安全推進員 業務課 主任 岩澤 直史 氏

③ 「山口県下の事故発生状況等について」

公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会

事務局長 浜田 美智子

(4) 班長・リーダー研修会

開催日 令和8年3月12日

場 所 県土連ビル

参加者 47名

講 義 ① 「応急手当の基礎知識」

山口市消防本部 救急課

中央消防署 浅野 智博 氏

② 「事故発生状況等について」

公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会

事務局長 浜田 美智子

(5) 事故状況の収集、集計分析及び情報提供

- (6) 健康診断受診啓発リーフレット作成 (10,000 部)
- (7) 安全研修 DVD (3 本) 貸出

4 適正就業の推進

就業分野の拡大及び就業形態の多様化が進む中で、法令遵守はもとより、厚生労働省が作成した「適正就業ガイドライン」の徹底を図り、受注リストの点検を行い、適正な就業を確保した。

- (1) 安全・適正就業強化月間の推進 (7 月)
- (2) 受注リスト点検 (疑義件数 40 件)

5 労働者派遣事業の推進

労働者派遣事業(以下「派遣事業」という。)の適正な推進を図るため委員会、会議、研修会、情報提供及び指導助言を通じて実施事務所との連携のもと、就業機会の拡大及び適正就業を進めるとともに、派遣事業に係る統括管理(労働者派遣基本契約、入金管理・賃金支払等の会計管理及び行政への各種報告等)を行った。

(1) 派遣事業実績

項目	元年度	6 年度	7 年度	前年度比	元年度比
受注件数 (件)	776	679	696	102.5%	89.7%
契約金額 (千円)	692,308	695,291	718,314	103.3%	103.8%
就業実人員 (人)	1,300	1,113	1,126	101.2%	86.6%
就業延人員(人日)	136,208	120,757	120,379	99.7%	88.4%

(2) 派遣委員会の開催

名称	開催日	内容
第 1 回	令和 7 年 7 月 17 日	① 派遣事業実績について ② 派遣事故発生状況について ③ 教育訓練について ④ 派遣担当者研修会の開催について ⑤ 適正な事業運営について
第 2 回	令和 8 年 1 月 27 日	① 令和 7 年度派遣事業の取組みについて ② 令和 8 年度派遣事業の取組みについて ③ 派遣会員給与明細の電子化について

(3) 派遣事業担当者研修会

開催日 令和 8 年 1 月 29 日

場 所 県土連ビル

講 義 ① 労災保険の基礎知識

② 「同一労働同一賃金」に係る点検・検討手順

公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会

主 査 長沼 博文

参加者 27 名

- (4) 派遣事業所との連携による適正な事業運営の実施
- (5) 派遣労働者に対するキャリアアップのための教育訓練を実施
10月22日～11月28日 12会場 207名受講
テーマ「認知症サポーター養成講座」
- (6) 派遣元責任者講習会への参加 参加者 10名（山口県連合合計）

6 職業紹介事業の推進

職業紹介事業の実施事務所と連携し、臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用による就業を希望する求職者に対して、適正かつ適切な職業紹介を行うとともに、職業紹介事業に係る統括管理（契約書の管理、会計の管理、行政への実績報告等）を行った。

- (1) 有料職業紹介事業の適正な事業運営 紹介実績 1件
- (2) 有料職業紹介事業責者講習会への参加 参加者 2名（山口県連合合計）

7 高齢者活躍人材確保育成事業

山口労働局から受託した高齢者活躍人材確保育成事業を活用し、一般の高齢者や企業に対しテレビ、新聞等にて、センターを積極的に周知・広報するとともに、説明会、就業体験、技能講習を開催した。

事業目標の新規会員数 327 人以上に対し、441 人の新規入会者があった。

- (1) 一般高齢者向け会員募集、シルバー事業の周知・広報（新規入会者 370 人）
 - ①パンフレット作成配付（1,500部）、テレビCM 196回、新聞広告 11回、新聞折込 16回、市町広報誌広告等 13回、地域情報誌広告掲載 63回
 - ②おしごと説明会
 - 一般高齢者対象 12回「おしごと説明会&映画上映会」他
 - 企業対象 3回
- (3) 就業体験 7回（新規入会者 6人）

体験内容	回数	開始者数	新規入会者数
しめ縄づくり就業	2	8	1
保育補助業務就業	1	2	2
イベント準備就業	1	4	2
施設管理清掃就業	1	2	1
金魚ちょうちん製作就業	1	10	0
放課後児童クラブ補助員就業	1	2	0
合計	7	28	6

- (4) 技能講習 18回（新規入会者 65人）

講習名	回数	開始者数	新規入会者数
介護サポート講習	3	39	12
ハウスクリーニング講習	2	33	6

剪定講習	4	63	19
刈払機取扱講習	1	14	5
刈払機取扱安全衛生講習	3	36	9
チェーンソー取扱安全衛生講習	1	15	2
木造住宅簡易鑑定講習	1	22	6
家事援助講習	1	14	1
スマホ教室アシスタント講習	1	15	5
保育補助業務講習	1	6	0
合計	18	257	65

8 普及啓発活動の推進

シルバー事業の意義、理念・仕組みの理解及び事業活動等を広く県民に周知するとともに、事業活動への参加及び協力を求めるため、県内全域で効果的かつ効率的な普及啓発活動を行った。

- (1) 普及啓発月間(10月)を中心に9月から2月までの6ヶ月間、県内丸久グループのスーパーアルク等の50店舗において、店内モニターに15秒のCM動画を掲示し、シルバー事業のPRを行なった。(第Ⅱの1の(6)再掲)
- (2) 連合会会報「連合会やまぐち」を年2回、9月と1月に発行(500部×2回)
- (3) 「山口県広報誌(ふれあい山口)」11月号に会員募集広告を掲載(第Ⅱの1の(6)再掲)
- (4) 交通センターにポスターを掲示
- (5) 会員募集及び企業向けPR看板及びデジタルサイネージを新山口駅に掲示
- (6) ラジオ番組エフエム山口「ヤスベエ・みちこのあ・うんな関係」に協賛し、シルバー事業等のPRを行った。
- (7) 山口県主催「働き方改革シンポジウム」の参加企業関係者126社914名にパンフレットを配付した。(第Ⅱの2の(2)再掲)
- (8) 連合会ホームページでのシルバー事業の周知、普及啓発の実施
- (9) 連合会、センター名を掲載した「カレンダー」の作成
- (10) シルバー事業運営状況の作成、配付(240部)
- (11) 山口県主催「健康づくりとマネープランセミナー」(6会場)に協力しシルバー事業のPRを行った。(第Ⅱの1の(7)再掲)
- (12) やまぐちシルボンヌ入会促進事業として県下4会場においてイベントを開催し女性会員の活動紹介や就業相談を行なった。(第Ⅱの1の(1)再掲)
- (13) 新たな広報ツールとして、令和8年1月末よりInstagramをスタートし、シルバー人材センター事業のPRを開始した。

9 調査研究の実施

シルバー事業を発展・拡充するため、高齢者の雇用・就業ニーズや社会経済の変化に適合したシルバー事業に必要な分析等を行った。

- (1) シルバー事業運営状況の作成、配布(240部)(第Ⅱの8の(10)再掲)
- (2) 県下299カ所の放課後児童クラブ及び17市町の放課後児童健全育成事業

担当課を対象として ニーズ調査を行い、その結果を報告書にまとめ県下センターに情報提供（第Ⅱの2の(3)再掲載）

- (3) 各シルバーの事業実績の収集、集計分析及び情報提供
- (4) 各シルバーの事故状況の収集、集計分析及び情報提供

10 指導相談・研修事業等

地域社会のニーズや制度改正等に的確かつ円滑に対応した事業を実施することができるよう、指導・助言、情報提供、研修等を行った。全シ協主催のオンライン会議への参加を勧めた。

(1) 人権研修会

開催日 令和7年6月17日
場 所 県土連ビル
講 演 「公正な採用選考をめざして」
山口労働局 職業安定部 職業安定課
課長補佐 通山 和男 氏

参加者 37名

(2) 職員研修会

開催日 令和7年7月18日
場 所 県土連ビル
講 演 「適正見積りと新たな契約方法及び
会員拡大の取組について」
公益社団法人浅口市シルバー人材センター
事務局次長 井上 由久 氏

参加者 55名

(3) 会計・経理担当者研修会

開催日 令和7年7月30日
場 所 県土連ビル
講 義 「新たな契約方法に係る業務について」
～広島市シルバー人材センター視察復命～
公益社団法人下松市シルバー人材センター
事務局次長 白木 伸幸 氏
総務係係長 武居 祥恵 氏

講 義 「補助金に係る留意事項について」
公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会
主 任 宮川 千明

参加者 46名

(4) 役職員研修会

開催日 令和7年9月18日
場 所 県土連ビル
講 義 「公益法人の理事・監事の役割」

公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会

事務局長 浜田 美智子
 講演 「シルバー人材センターの現状と課題について」
 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
 専務理事 土田 浩史 氏

参加者 56名

(5) 全国シルバー人材センター事業協会の会議、研修会への参加

開催日	研修会・会議	出席者数	
		連合会	センター
① 令和7年5月30日	都道府県連合事務局長会議(第1回)	1	—
② 令和7年9月1日-2日	新任事務局長研修(第1回)	—	2
③ 令和7年9月8日-9月22日	会員拡大・就業開拓担当者会議 ※	9	94
④ 令和7年9月25日-26日	新任事務局長研修(第2回)	—	1
⑤ 令和7年10月2日	都道府県連合事務局長会議(第2回)	1	—
⑥ 令和7年10月30日	新任理事長研修(第1回)	—	1
⑦ 令和7年11月17日-12月17日	シルバー事業情報交換会議 ※	3	79
⑧ 令和7年11月21日	新任理事長研修(第2回)	—	2
⑨ 令和8年1月22日	都道府県連合事務局長会議(第3回)	1	—
⑩ 令和8年2月9日-27日	安全就業指導員会議 ※	7	122
⑪ 令和8年2月17日-18日	中堅職員研修	—	1

※ オンライン配信

(5) 全国シルバー人材センター事業協会(連合会事務局長が委嘱)個別指導

① 令和7年11月13日	柳井広域 SC
② 令和7年11月18日	山陽小野田市 SC
③ 令和7年11月19日	宇部市 SC
④ 令和7年11月21日	美祢市 SC
⑤ 令和7年11月28日	長門市 SC

(6) 中国ブロックシルバー人材センター連合協議会

役職員研修会

開催日 令和7年10月27日～令和7年10月28日

場 所 広島ガーデンパレス

基調講演 「シルバー人材センターの現状と今後について」
 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
 事務局長 吉野 彰一 氏

講 義 「会員を増やすためにリーダーとして成すべきこと」
 中小企業診断士 長谷川 潤 氏

健康イベント 「ねむキャラ診断、お野菜チェック、握力チャレンジ」
 マイライフ株式会社オーラルラボ
 監理栄養士 高野 裕英 氏

事例発表 「これからもセンターに「期待」と「役割を」

～デジタルを「共通言語」にウェルビーイングを目指してみませんか?～

公益社団法人松山市シルバー人材センター

事務局次長 柳原 祐二 氏

分科会及び情報交換

参加者 36名（山口県連合全体）

第Ⅲ 法人管理事業実施

1 令和7年度の事業実施状況

「第4次中期基本計画」及び「令和7年度事業計画」に基づき、センターと緊密な連携のもと、積極的に事業を推進してきた。

結果として、会員数は前年度と比べ74人減少の8,571人となり、6年連続の減少となった。「契約金額」においては辛うじて前年度を上回り、43億1,599万円（対前年度比+3,358万円）となった。

全シ協の新たな仲間づくり計画に基づく、第4次中期基本計画の目標値と実績を比較した達成率は下表のとおり、すべての項目において未達成となった。

項目	目標	実績	達成率
会員数	8,813人	8,571人	97.3%
粗入会率	1.6%	1.6%	100.0%
就業実人員	8,483人	人	%
就業延人員	916,216人	744,476人	81.3%
契約金額	4,443,913千円	4,315,986千円	97.1%

2 会議の開催状況

「令和7年度事業計画」に基づき、連合会の運営及び各シルバーとの連携について協議し、事業を推進するための「総会」、「理事会」のほか、各種会議（研修会）を開催した。

(1) 総会「令和7年度定時総会」

開催日 令和7年6月17日

場所 県土連ビル

報告事項 ①令和6年度収支予算書補正報告の件

②令和7年度事業計画報告の件

③令和7年度収支予算書等報告の件

決議事項 ①令和6年度事業報告承認の件

②令和6年度決算報告承認の件

監査報告

③役員選任の件

その他（連合会長表彰）

・シルバー人材センター事業貢献役員

- 公益社団法人 宇部市シルバー人材センター 理事 土肥 淳二
 公益社団法人 下関市シルバー人材センター 副理事長 河崎 耕治
 公益社団法人 周南市シルバー人材センター 理事 大田 良充
 公益社団法人 周南市シルバー人材センター 理事長 宮川八州志
 公益社団法人 岩国市シルバー人材センター 理事 田中 數代
 公益社団法人 光市シルバー人材センター 理事 田中 重晴
 公益社団法人 柳井広域シルバー人材センター 監事 中原 勝治
 公益社団法人 美祢市シルバー人材センター 理事 田中 範明
 公益社団法人 長門市シルバー人材センター 理事 木下 和江
- ・シルバー人材センター事業貢献職員
 - 公益社団法人 岩国市シルバー人材センター 職員 和田 宏子
 - 公益社団法人 光市シルバー人材センター 総務係主任 小田 睦美
 - ・優良シルバー人材センター
 - 公益社団法人周南市シルバー人材センター
 - ・安全就業優良シルバー人材センター
 - 公益社団法人長門市シルバー人材センター

(2) 理事会

名称	開催日	内容（決議事項等）
第1回	令和7年6月2日	① 令和6年度収支予算書補正の件 ② 令和6年度事業報告承認の件 ③ 令和6年度決算報告承認の件 ④ 令和7年度収支予算書補正の件 ⑤ 役員選任の件
第2回	令和7年6月17日	① 専門委員会(総務委員会)委員の選出について
第3回	令和7年9月18日	① 令和7年度収支予算書補正承認の件 ② 第4次中期基本計画変更の件
第4回	令和8年2月19日	① 令和7年度収支予算書補正の件 ② 令和8年度役員賠償責任保険契約の件 ③ 特定費用準備資金等取扱規程改正の件
第5回	令和8年3月19日	① 令和7年度収支予算書補正の件 ② 令和8年度事業計画承認の件 ③ 令和8年度収支予算書等承認の件 ④ 令和8年度定時総会招集の件 ⑤ 重要な職員(事務局長)の選任の件 ⑥ 公益充実資金積立の件

(3) 総務委員会

名称	開催日	内容
第1回	令和7年5月21日	① 監事監査について ② 連合会理事会・定時総会について

		③ 専門委員会委員の選任案について ④ 令和7年度連合会行事予定について
第2回	令和7年6月17日	① 専門委員会委員選任について
第3回	令和7年9月3日	① 理事会について ② 令和7年度連合会行事予定について
第4回	令和8年2月2日	① 令和8年度連合会事業について ② 理事会について ③ 連合会行事予定について
第5回	令和8年3月4日	① 理事会について ② 連合会行事予定について ③ 各センター総会について

(4) 事務局長会議

名称	開催日	内容
第1回	令和7年6月12日	①「都道府県シルバー連合事務局長会議」伝達 ②山口県連合会連絡事項
第2回	令和7年10月10日	①「都道府県シルバー連合事務局長会議」伝達 ②山口県連合会連絡事項
第3回	令和8年2月12日	①「都道府県シルバー連合事務局長会議」伝達 ②山口県連合会連絡事項

(5) 各種会議（研修会）

①会計・経理担当者研修会

開催日 令和7年7月30日

場 所 県土連ビル (第Ⅱの10の(3) 再掲載)

②役職員研修会

開催日 令和7年9月18日

場 所 県土連ビル (第Ⅱの10の(4) 再掲載)

3 シルバー事業支援要請活動の実施

超高齢社会において、センターが就業機会の確保・拡大するための機能の充実を図り、地域ニーズ・政策方針に十分な対応ができるよう、補助金と公共事業の確保について支援要請活動を行った。

要請日 令和7年7月25日

「地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望」

要請先 山口県、山口県議会、山口県市長会、山口県町村会

要請者 会長、常務理事、総務委員(2名)